

令和5年度 大阪府立大阪北視覚支援学校 学校運営協議会 第3回 実施報告書

日 時		令和6年2月16日（金）9時30分～11時30分	
場 所		大阪府立大阪北視覚支援学校 同窓会館1階	
出席者	委員	[出席] 山本利和、猪又則広、佐々木一男、亀甲孝一 （新開委員、荒木委員は欠席）	
	事務局	太田淳一郎（校長） 人見光彦（教頭） 辰巳純子（教頭） 眞野恭行（事務長） 小倉正幸（首席） 滝口寛紀（首席） 熊谷伸紀（首席）	
配付資料		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 第3回 学校運営協議会 レジュメ</li> <li>・令和5年度 学校経営計画及び学校評価、令和6年度 学校経営計画及び学校評価、令和5年度 学校教育自己診断結果</li> </ul>	
協議要旨		議題	協議結果（○）・意見の概要（・）
		(1) 令和5年度 学校経営計画及び学校 評価	<p>○結果と分析の部分、要点のみ追記。評価を記入。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTの活用、音声動画を活用し高度ではなく手軽な使用方法などを研究部で共有している。</li> <li>・早期教育では、将来を見据えた指導を行って評価を頂いている。</li> <li>・地域支援では、地域在籍の児童生徒と本校の児童生徒の交流を実施。</li> <li>・校内研修として、視覚障がいの指導、教科指導の伝達、気軽な場の設定「教育相談サロン」を催し、年7回実施。</li> </ul>
		(2) 令和6年度 学校経営計画及び学校 評価	<p>○引き続き、目指す学校像、中期的目標は大きな数値は変更なく、目標達成項目に変更を加えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教員が意識をもって連携を行うことや中学部と高等部、学部間の連携、学部を超えた教科間の連携を追加した。</li> </ul>
		(3) 令和5年度 学校教育自己診断結果	<p>○大きな組織として、運営をしっかりとしていきたい。ストレスなど学校の課題として、取り組んでいけるようにしていきたい。児童生徒・保護者に関しては大変肯定的な意見が多く、職員のがんばりが認められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的には肯定的な意見が増えている。100%の部分も多くみられる。職員への研修などの効果も出ているのではないかと考えている。</li> </ul>
		(4) 意見書について	○提出なし。
備考		「地域に開かれた学校」として地域との連携を深めていくことや、便利な機器などを学ぶ場としてほしいなどの意見も挙がった。	